

水素が地球を救う!



九州大学 次世代燃料電池産学連携研究センター
佐々木一成センター長が燃料電池を披露

福岡県は、水素エネルギー研究の世界の最先端を走っています。更に九州大学は、水素研究の世界の頭脳が集まっています。

4月6日、水素研究の中心者、佐々木一成教授から、「九大からエネルギー革命が始まります」とワクワクするお話をお聞きしました。

佐々木教授は、「18世紀に始まった、産業革命は、燃やしてエネルギーを作ってきた。これからは、燃やさないでエネルギーを作る時代です。その要が水素です」と。

来年から、水素で走る車がトヨタを始め世界中の車メーカーから販売される。家庭用の燃料電池は、すでに販売されている。ドイツでは余剰電力は水素に変えて貯蔵することが始まっています。

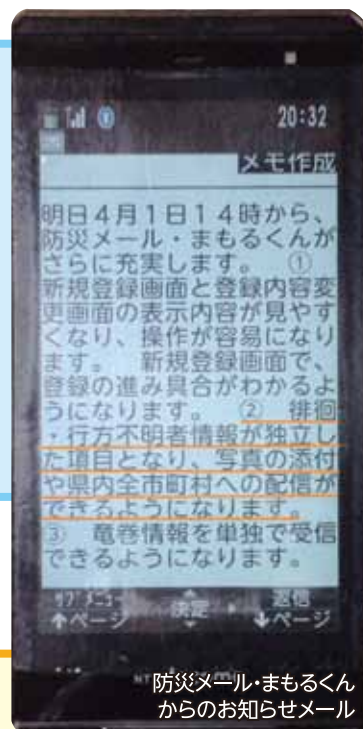
私たちのすぐ側で、凄いことが始まろうとしています。

防災メール・まもるくん

県内の高齢者の行方不明者は、昨年721件と年々増加している。平成25年10月決算特別委員会で、私は『写真つきの徘徊・行方不明者情報』を防災メール・まもるくんを使って配信すれば、市町村の負担も少なく、広域で捜すことができる」と提案。

県は、4月1日から「防災メール・まもるくん」を使って、県内全市町村への配信が可能になったと、メールで配信。

現在、福岡市の「捜してメール」とのリンクを検討中。



防災メール・まもるくん
からのお知らせメール



福岡前原道路に 念願のETC設置

福岡から糸島に通勤する壮年から要望があり、平成22年2月一般質問で取り上げました。

この間、県は、ETCの設置のための予算、費用対効果を検討し、3月20日、念願のETCが設置され料金所の渋滞が解消されました。



facebook フェイスブック 始めました。 <https://www.facebook.com/shinkai.masahiko> 

新開昌彦のホームページ
<http://www.shinkaimasahiko.com>

昭和32年6月生 西新小、百道中、大濠高校23回、創価大学7期卒業
津田産業(株)入社、神崎武法衆院議員秘書、平成11年から県議4期当選